

## 自治体学会議員研究ネットワークフォーラム

### 東日本大震災被災地復興支援フォーラムPart 2

#### 【テーマ】

## 震災から復興へ

### ～今、議員の役割は？そして現場からの提案とは？～

主催：自治体学会議員研究ネットワーク

共催：特定非営利活動法人 自治創造コンソーシアム

後援：財団法人地方自治研究機構、自治体学会

協力：株式会社内田洋行

#### 【趣 旨】

2011年3月11日に発生した地震と津波、その後の福島第一原子力発電所の事故。自然災害と人為災害の両方が、被災地の人々の命と暮らしを奪い、まちを破壊しています。

これまで、そして今、その最前線で自治体が苦悶しつつ、奮闘しています。それは、住民の生命と暮らしをいかにして守るか、いかにしてまちを復興するのかの闘いです。

私たちは、改めて、被災地の実情を正確に知る必要があります。

そして、被災地で奮闘する自治体とともに、その復興に向けた政策を構想し、その実行を支援する必要があります。

こうした趣旨から、今回のフォーラムを開催することとしました。このフォーラムを通じて、私たちは、被災地が復興にこぎつけるまでの長い道のりを共に歩いていく覚悟を持ちたいと思います。

今回は、「自治体学会議員研究ネットワークフォーラム」の位置づけで、震災後から復興に向けての議員及び議会、地方政治のあり方に焦点を当てます。

第1部では、大震災および統一地方選挙以降の最新の動向を踏まえ、二元代表制における地方議会・議員のあり方に関して議論を行います。

第2部では、この間どのように震災に立ち向かってきたかを検証するとともに、これから復興に向けてまちづくりをどのように進めようとしているのか、現場の地方議員・政治家を招き、他地域の議員や専門家とともに構想を議論したいと思います。

#### 【日 時】

2011年8月18日（木） 13時～17時 ※交流討論会は17時10分から開催

#### 【会 場】

内田洋行 東京ユビキタス協創広場CANVAS 2階

## 【プログラム】

※講師はやむを得ない事情から変更になる場合がありますのでご了承ください。

### ○第1部 13時～14時30分 最新・議会のあり方の課題と展望

- 13:00 開会あいさつ 議員研究ネットワーク  
13:05 自治体学会代表あいさつ 進士五十八氏（自治体学会代表運営委員）  
13:10 協力団体あいさつ 大久保 昇氏（株式会社内田洋行 取締役専務執行役員 公共本部長）  
  
13:15 基調講演 廣瀬克哉氏（同企画部会長・法政大学教授）  
  
14:15 ディスカッション（質疑応答）  
  
14:30 休憩

### ○第2部 14時50分～17時 震災復興の方向と政治家の役割

- 14:50 震災被災地現場報告 福田利喜氏（学会会員・前陸前高田市議会議員）  
  
15:30 ディスカッション 福田利喜氏（学会会員・前陸前高田市議会議員）  
大高 拓氏（葛飾区議会議員）  
進士五十八氏（代表運営委員、学術会議委員）  
司会 廣瀬克哉氏（同企画部会長・法政大学教授）  
  
16:50 閉会あいさつ 議員研究ネットワーク

### ○第3部 17時10分～19時 交流討論会

内田洋行 東京ユビキタス協創広場CANVAS 地下1階